



すべてをかける時がきた

輪になれ、日本。
all in or nothing

adidas.com/jfa



サッカー日本代表 新オフィシャル アウェイ ユニフォーム

開催国ブラジルの人々にも応援して欲しいとの想いを込め
サッカー日本代表ユニフォーム初のイエローを採用

アディダスと日本サッカー協会は、2014 FIFA ワールドカップ ブラジルに向けた、サッカー日本代表 新オフィシャル アウェイ ユニフォームを発表いたします。

サッカー日本代表 新オフィシャル アウェイ ユニフォームは、ホームユニフォームのコンセプトである「円陣」のデザインはそのままに、サッカー日本代表ユニフォームとしては初となる全面蛍光色のイエローを採用。開催国ブラジルのカラーであるイエローを全面にあしらうことで、「開催国ブラジルの人々にも、サッカー日本代表を応援して欲しい」という想いを表現しています。

さらに、イエローと背面に施された「結束の一本線」のレッドには、ピッチ上での選手の存在感をより高める、鮮やかなネオンカラー（蛍光色）を採用。また、スリーストライプスと袖口などには、ジャパンブルーを配しています。

サッカー日本代表 新オフィシャル アウェイ ユニフォームは2月26日より発売。今後、サッカー日本代表のアウェイ ユニフォームとして随時着用していきます。



サッカー日本代表 アウェイ オーセンティックユニフォーム S/S
¥13,900 (税抜)
G74547 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
サイズ / S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



デザイン

開催国ブラジルの人々も ともに応援を！
ブラジルのイエローをネオンカラーで表現

サッカー日本代表ユニフォームとしては初となるイエローを採用。また、イエローを鮮やかなネオンカラー（蛍光色）とすることで、ピッチ上での選手の存在感をさらに高めています。

開催国ブラジルのカラーであるイエローを全面にあしらうことで、「開催国ブラジルの人々にも、サッカー日本代表を応援して欲しい」という想いを表現しています。



大きな「円陣」を描く、鮮やかな蛍光レッド一本線

「円陣」をコンセプトにしたユニフォームの背面には、前ユニフォームの象徴である「結束の一本線」を継承。

毛筆で書かれた一本線は、選手とサポーターの強い絆と勝利への強い想いを表現したもので、選手がピッチ上で「円陣」を組んだ際に、ひとつの大きな輪となるようにデザインされています。

さらに、この「結束の一本線」にはネオンカラー（蛍光色）を採用。従来の赤よりも鮮やかな蛍光レッドが、ネオンカラーのイエローとも相まって、ピッチ上での選手の存在感をさらに高めます。



11本のライン

ユニフォームの左胸には、エンブレムを中心に広がる11本のラインを採用。「円陣」を組んだ後、試合開始に向けてピッチへと広がる

選手を表現しています。またストッキングにも「円陣」を表現した11本のラインが施されています。



誇りのDNAを受け継ぐ日本国旗

前ユニフォーム同様、左胸には歴代ユニフォームのDNAを受け継ぐ日本国旗を採用。この日本国旗には、選手たちが実際に着用した歴代サッカー日本代表ユニフォームの生地を細かく砕き新たに紡いだ糸を使用。2014 FIFAワールドカップ ブラジル大会に向け、その誇りと歴史を受け継いでいます。



テクノロジー

アディダス史上最軽量*1を実現した新素材を採用

adizero la·ito

サッカー日本代表 アウェイ オーセンティック ユニフォームは、さらなる軽さを追求した素材「adizero la·ito（アディゼロ ラ・イト）」を新たに採用*2し、フットボール ユニフォームとしてアディダス史上最軽量*1を実現しています。軽量の糸「adizero la·ito」で生成されたポリエステル素材（生地1平米あたりの重さ70g）の使用により90g（サイズL）の軽さを達成。軽さを追求することで、より快適な着用感と動きやすさを実現。選手のさらなるパフォーマンス向上をサポートします。



*1 これまでアディダス史上最軽量であった2010年モデルのユニフォームの重さ96g（フォーモーション / サイズL）に対して、新ユニフォームは重さ90g（サイズL）を実現しています。

*2 ユニフォームの部位により「adizero la·ito」以外の素材も使用しています。

クライマクール搭載

衣服内環境をコントロールし快適さを維持する、アディダスのテクノロジー「climacool（クライマクール）」を搭載。脇・背面・袖口など効果的な部分にメッシュ素材を採用することで、優れた吸汗速乾性を実現しています。

さらに、背中中のバンド（一本線の下ジャパンブルーの部分）にはベンチレーション機能を搭載し、より効果的な通気性の向上を図っています。



メッシュ素材



背中中のベンチレーション機能

タイトフィット

ゲーム時に引っ張られる動きを妨げるため、ユニフォームを選手の体に沿うようタイトフィット化（サイズL / 身幅93cm）しています。

ラインナップ

サッカー日本代表 アウェイ オーセンティック ユニフォーム

サッカー日本代表 アウェイ オーセンティックユニフォーム S/S

¥13,900 (税抜) G74547 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
 サイズ / S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



サッカー日本代表 アウェイ オーセンティックユニフォーム L/S

¥14,900 (税抜) G74548 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
 サイズ / M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



※サッカー日本代表 プレミアム オフィシャルショップのみでの販売となります。

サッカー日本代表 アウェイ レプリカ ユニフォーム

サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/S

¥8,900 (税抜) G74549 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
 サイズ / S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



サッカー日本代表 アウェイ レプリカショート

¥4,900 (税抜) G74557 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
 サイズ / M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



サッカー日本代表 アウェイ
レプリカソッキング

¥1,800 (税抜)
 G74561 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ
 サイズ / 22-24, 25-27, 28-30



※サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/S およびサッカー日本代表 アウェイ レプリカショートは climacool を搭載。

※価格の表記はすべて自店販売価格となります。



ラインナップ (商品画像)

Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム

Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/S

¥5,900 (税抜)

G74554 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ

サイズ / 130, 140, 150, 160



Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカショーツ

¥3,900 (税抜)

G74560 / エレクトリシティ×ジャパンブルー

サイズ / 130, 140, 150, 160



※Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/Sはclimacool搭載。

サッカー日本女子代表 アウェイ レプリカユニフォーム

サッカー日本女子代表 なでしこ アウェイ レプリカユニフォーム S/S

¥8,900 (税抜)

G74553 / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ウルトラポップS12

サイズ / XS, S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO



※サッカー日本代表 アウェイ なでしこ レプリカユニフォーム S/Sはclimacool搭載。

※価格の表記はすべて自店販売価格となります。

ラインナップ (商品リスト)

※価格の表記はすべて自店販売価格となります。

商品名	品番	価格	発売日
サッカー日本代表 アウェイ オーセンティックユニフォーム S/S サイズ / S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ポリエステル100%	G74547	¥13,900 (税抜)	2014年2月26日
サッカー日本代表 アウェイ オーセンティックユニフォーム L/S サイズ / M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ポリエステル100%	G74548	¥14,900 (税抜)	2014年2月26日
サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/S サイズ / S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ポリエステル100%	G74549	¥8,900 (税抜)	2014年2月26日
サッカー日本代表 アウェイ レプリカシューズ サイズ / M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ポリエステル100%	G74557	¥4,900 (税抜)	2014年2月26日
サッカー日本代表 アウェイ レプリカストッキング サイズ / 22-24, 25-27, 28-30 カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ナイロン91% / レーヨン6% / ポリウレタン3%	G74561	¥1,800 (税抜)	2014年2月26日
Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカユニフォーム S/S サイズ / 130, 140, 150, 160 カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ポップ 素材 / ポリエステル100%	G74554	¥5,900 (税抜)	2014年2月26日
Kids サッカー日本代表 アウェイ レプリカシューズ サイズ / 130, 140, 150, 160 カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー 素材 / ポリエステル100%	G74560	¥3,900 (税抜)	2014年2月26日

商品名	品番	価格	発売日
サッカー日本女子代表 なでしこ アウェイ レプリカユニフォーム S/S サイズ / XS, S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO カラー / エレクトリシティ×ジャパンブルー×ウルトラポップS12 素材 / ポリエステル100%	G74553	¥8,900 (税抜)	2014年2月26日

サッカー日本代表 特設サイトはこちら <http://www.adidas.com/jfa>

報道関係者からのお問い合わせ先

アディダス ジャパン広報事務局 (ブルーカレント・ジャパン株式会社内) 担当: 永田 Tel: 03-6204-4173 Fax: 03-6204-4142 E-mail: adidas@bluecurrentpr.com

※画像はこちらからもダウンロード可能です。 <http://news.adidas.com/JP>

一般のお客様からのお問い合わせ先

アディダスグループお客様窓口 Tel: 0120-810-654 (土日祝除く、9:30~18:00)

製品情報: <http://www.adidas.com/jfa>

公式ONLINE SHOP: <http://shop.adidas.jp/football/jfa>

©2014 adidas Japan K.K. adidas and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.



選手画像・コメント

香川 真司 選手



新しいアウェイ ユニフォームも、ホーム同様に着用した感じがとても軽い。体にフィットするので、非常に動きやすく感じます。

カラーも、これまでのサッカー日本代表ユニフォームでは見たことがない鮮やかなネオンカラー（蛍光色）のイエローなので、とても斬新です。一目見て、カッコいいと感じました。

このアウェイ ユニフォームは見た目のインパクトも高いので、きっとブラジルのピッチでも目立つと思います。それだけに、ブラジルのピッチに立ち、今まで以上にしっかりと良いプレーを見せて活躍できるように頑張ります。

内田 篤人 選手



これまでのユニフォームでは見たことのない、ネオンカラー（蛍光色）のイエローがすごく魅力的だと思います。鮮やかなカラーだけに、ピッチでの1つ1つのプレーがとても目立つと思いますので、これまで以上にしっかりとチームの勝利に貢献できるように頑張りたいです。

このアウェイ ユニフォームにも、ホーム ユニフォームと同じように「円陣」を組むとひとつの円になる「結束の一本線」が入っています。ぜひこのアウェイ ユニフォームでもサポーターの皆さんに円陣を組んでもらい、応援してほしいと思います。

清武 弘嗣 選手



新しいアウェイ ユニフォームは、鮮やかなネオンカラー（蛍光色）のイエローが全体に使われていますが、僕は派手なカラーが好きなのでとても気に入っています。

もちろんホーム ユニフォームと同じように、着心地やフィット感、そして軽さなど機能も非常に優れているので、このユニフォームなら自分の力を最大限に発揮できると思います。

なによりも、サポーターと選手が「円陣」という、一つのつながりを持つことができるユニフォームなので、僕もブラジルのピッチで組む「円陣」の一員になれるように頑張ります。

酒井 高德 選手



ホームに続いて、このアウェイ ユニフォームが登場したことで、いよいよブラジルでの本大会に向けて武器が揃ったんだな、とワールドカップを今まで以上に強く意識しています。

サッカー日本代表ユニフォームに袖を通すときはいつも緊張しますが、このユニフォームはその気持ちをさらに高めてくれると思います。

このユニフォームを着用しブラジルのピッチに立てるように、全力ですべてをかけていきたいと思っています。

ホーム ユニフォームで、そしてこのアウェイ ユニフォームで、選手とサポーターとともに「円陣」を組み、戦っていきましょう。